

本部長：木脇中学校区学校支援  
地域本部

連絡先：国富町教育委員会 社会教育課  
電話：0985-75-2361  
FAX：0985-75-9439

## 1 実施状況

対象学校	国富町立木脇中学校・木脇小学校
活動分野	学習支援活動・登下校の安全指導・学校行事・環境整備
【学校支援の取組】 読み聞かせ（通年）登下校の見守り（通年） 総合的な学習支援【農業体験学習】（5～11月）【ホタル幼虫放流】（3月） 運動会支援【「国富音頭」指導】（6月） 授業支援【木工実習】（5・6月）【七夕の竹調達】（7月）	
○地域コーディネーター（1）人    ○ボランティア登録数（23）人	

## 2 特色のある取組の紹介

### 「木脇っ子農園」



#### 【ココがイチョシ・本部自慢！】

地元農家、JA、PTAのボランティア協力を受けて行う農業体験活動。

#### ○ 活動内容

・小学校の総合的な学習の時間に、地域ボランティアの方々の協力を得ながら、農業体験学習を実施した。

##### (1) 小学3年生の大豆作り

・これまではサツマイモ栽培を行っていたが、連作障害も出てきているため、本年度は初めて大豆の栽培に取り組んだ。

・地元農家やJA青年部のボランティアの方々により耕うん、施肥、防虫を協力してもらい、7月に種植えを行った。しかし、大豆栽培の経験者がおらず、播種時期が遅くなったために、11月収穫の際の出来が悪かった。

##### (2) 小学5年生の米作り

・地元農家の方に年間管理をお願いし、JA青年部の協力も得て田植え・稲刈り・脱穀の体験を行った。特に地元農家の方は、こまめな管理をしていただき、台風の強風にも倒れない丈夫な稲穂が実った。



【7月・大豆種植え】



【10月・稲刈り】

#### ○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・中学校のサツマイモ畑は、今年始めてイノシシによって掘りくり返され全くダメになってしまいました。幸い大豆畑の方には被害がありませんでしたが、大豆の播種は初めてのことで、やはり、春のうちに播種して実入りをする日数を多くとっていきべきだったと反省しています。（地域コーディネーター）
- ・小学3、4年生は地域の学習をし、小学5年生は産業学習をしています。農業体験授業は、それらの学習を実体験につなげていくという狙いで行っています。ボランティアには子ども達の知っている地元の若いJA職員もいらっしやって、その技術や仕事ぶりに改めて感心し、貴重な体験の機会になっています。（木脇小学校長）